

平成28年度栄養教諭・学校栄養職員研修会及び総会

5月24日(火)ウィルあいちウィルホールにて開催され、岐阜聖徳学園大学教授 玉置 崇 先生による講演、総会式典などが行われました。

講演 演題「押し寄せる教育改革を踏まえての栄養教諭の在り方」

講演では、「アクティブラーニングを導入し、多種多様な方法から自らが学ぶことができる子どもになるよう支援していく」とよい。『何を学んだ』のではなく、『どのように学んだか』の過程が大切である。栄養教諭自身も常に学習してほしい。『やってみなはれ、やらなわからしまへんで』の精神で、恐れず、いろいろなことに取り組んでほしい。」との励ましのお言葉や、「まずは、授業をみる、子どもをみるなど『観察力』をつける。子どものために教えるのではなく、子どもの立場で教える。」など、栄養教諭がもつべき力を、落語を交えてご示唆いただき、大変有意義な内容でした。



総会式典

総会式典には、愛知県教育委員会 保健体育スポーツ課 健康学習室 室長 黒沢 正行 様はじめ、県小中学校長会、県学校給食会、特別支援学校長会など、多くの御来賓の皆様にお越しいただき、御祝辞をいただきました。



会長交代について

平成28年度4月より、杉野 由起子 会長が、愛知県教育委員会 保健体育スポーツ課 健康学習室 指導主事にご就任されたため、林 紫 全国理事が会長を併任することになりました。